

# 1学年「はしの上のおおかみ」 内容項目 - 親切, 思いやり

## 【あらすじ】

一本橋で、うさぎやたぬきを追い返していたおおかみだったが、大きなくまに優しくされたことから、相手を思いやり、親切にすることの気持ちよさに気付いていく。

## 【授業から】

おおかみの心情の変化に気付くために、おおかみやうさぎ、くまなどのお面をかぶって、劇化を行いました。実際に、登場人物になりきることで、自分のことばかり考えたり、自分の思いだけを主張したりしては、友達といい関係が築けないことに気付きました。また、「おおかみは、なぜ、前よりずっといい気持ちになったのでしょうか。」ということを考えることを通して、親切にされたときの嬉しい気持ちや、親切にしたときの気持ちよさを感じ、思いやりや親切な行為の意義について、考えを深めることができました。

## 【学習感想】

### <1組>

いぶんがしげきをやったときおおかみははばってたけどくまがきたときにはやさしくなうれしききについていいといきもちがわかってうれしくなりました。

くまさんがやさしくていじめもやさしいなとおもってやさしくしたらいいきもちになった。



おおかみ役とくま役になって考えます。

真剣にワークシートに取り組みました。

### <2組>

くまさんがおしえてくれたからやさしくしたいとおもたからやさしくした。もっとやさしくしたいなとおもた。

つとにやさしくするとおいてもうれしくなるともだちになくてもやさしくする。ともだちがいいめいばおともだちがやさしくするいいめいばいい



自分の考えをワークシートに書いたり、みんなに発表したりできるようになりました!